

のりあい 乗合(寄り道)時間

最大20分に短縮!

利用者の方からのご意見を踏まえ、一台に複数人を乗車させるための移動時間である「乗合(寄り道)時間」を短縮しました。

●朝・夜の寄方面への定時運行の目標と実績

目標 月間利用者数▼210人

《利用者実績》(月あたり)

- ・11月▼28人(夜のみ)
- ・12月▼58人(朝13人、夜45人)
- ・1月(1月4日〜13日まで)

▼18人(朝8人、夜10人)



※今後目標数に到達しなかった場合、朝・夜の寄方面への需要が少ないものと判断し、定時運行などについて、随時見直しを行ってまいります

●12月の実績

- ・のるーと足柄登録者数▼約1900人(12月末時点)
- ・12月ご利用者数▼1550人(3台)
- ・1日あたりの利用者▼55・4人(11月より約16・5人減)
- ・皆さまが1カ月の内に1回でもご利用いただくことで、「のるーと足柄」の大きな力となります。



のるーと足柄
公式HP



松だるま

自分の名前の由来って知っていますか？

新しい年を迎えはや一カ月が過ぎ、寄の里では金色に輝くロウバイの香りが地域を包み込み、地元や観光客を魅了する時節となりました。今日この頃、町民の皆さまにおかれましては、ますますお元気で過ごしのこととお慶び申し上げます。

新年早々より松田町賀詞交換会や消防出初式、寄みやま運動広場人工芝生化リニューアルセレモニー、はたちの集いには多くの皆さまにご参列賜り改めまして感謝申し上げます。

毎年のことではありますが、各種式典を開催する理由として、町民の皆さまと共に新しい年を迎え、これまでのご功績を祝い、また歴史と伝統に感謝し、未来を担う我々現代人が心新たに新年に向かつて思いを示すために必要な式典と理解しています。

今後先人の皆さまへの感謝の気持ちを忘れず精進してまいります。

さて、今年の「松田町はたちの集い」での私の挨拶として、「自分自身を祝うだけでなく、20年前、ご両親や祖母の皆さまの愛情と慶びを一身に受けこの世に生を受けたときに名付けもらった「名前の由来」を聞いてい

松田町長 本山 博幸

ただき、その由来と誕生当時の話を家族で話してみたい。そして改めて自分自身を見つめ直し、ご両親に感謝を伝えて欲しい」とお伝えしました。

私自身(1969年生)は、1970年、大阪万博の前年に生まれ、名は父・やすひろの「ひろ」、母・みゆきの「ゆき」から文字を取り「ひろゆき」と聞いていましたが、漢字の「博幸」の「博」は「万博」の「博」なのかなと大人になつて勝手に理解した次第です。

今年は55年ぶりに大阪・関西万博が開催されます。私の名前と同様「博」を使った名前が増え、万博も盛り上がることを期待しています。

最後に1月18日からスタートした寄ロウバイまつりは2月16日に終了しますが、2月8日からは西平畑公園にて桜まつりを開催します。春を先取りしたイベントが続きますので、町民の皆さまには引き続きのご理解ご協力を何卒よろしく願っています。

春は目の前までできていますが、まだ寒い日が続きますので、どうかご自愛くださいますようお願い申し上げます。